

今後 15 年間の児童生徒数の推計（平成 30 年度実施推計）

1 児童生徒数の推計

※網掛け部分：校舎内の改修をしなければ、教室数の不足が見込まれる年度。

年度	H31 2019	H32 2020	H33 2021	H34 2022	H35 2023	H36 2024	H37 2025	H38 2026	H39 2027	H40 2028	H41 2029	H42 2030	H43 2031	H44 2032	H45 2033
第一小	434	476	491	524	563	572	573	550	527	509	458	437	420	405	394
第二小	397	380	382	394	407	419	423	436	440	432	444	440	445	451	456
第三小	414	423	441	434	433	415	423	417	400	406	407	414	413	412	411
第四小	383	374	400	417	423	411	414	416	411	413	420	423	426	432	438
第五小	462	479	512	526	550	582	595	604	597	609	595	590	588	588	589
大野田小	742	762	771	794	803	808	844	835	833	814	813	812	790	769	751
境南小	553	574	603	657	700	728	745	765	770	754	740	723	714	705	698
本宿小	390	406	395	409	411	400	402	393	399	391	393	392	383	373	367
千川小	285	288	272	259	261	266	266	261	256	258	252	242	239	237	236
井之頭小	502	546	573	626	634	636	657	647	646	627	629	625	615	606	601
関前南小	338	347	366	400	440	440	437	447	446	441	418	411	402	393	385
桜野小	917	919	913	913	872	835	828	824	806	790	780	789	759	732	709
小学校 合計	5818	5975	6119	6352	6497	6510	6606	6594	6532	6445	6348	6297	6193	6103	6034
第一中	305	332	377	370	403	428	464	512	537	588	598	601	588	562	549
第二中	405	410	407	408	427	432	443	428	430	436	437	416	408	411	425
第三中	293	306	325	323	322	337	345	355	351	354	335	318	316	323	330
第四中	374	386	406	406	392	380	366	390	402	422	407	396	396	399	398
第五中	213	201	238	256	277	280	311	311	331	324	353	349	357	336	330
第六中	203	206	208	208	202	208	217	222	231	246	254	262	254	258	251
中学校 合計	1793	1841	1961	1971	2024	2064	2145	2218	2281	2370	2384	2342	2318	2289	2282
総計	7611	7816	8080	8323	8521	8574	8751	8812	8813	8815	8732	8639	8511	8392	8316

※特別支援学級の児童生徒数は除きます。

(推計の端数処理により合計値と内訳が一致しない場合があります)

## 2 想定される対策

- (1)校舎内の改修による普通教室の確保
- (2)学校給食桜堤調理場の建替え
- (3)地域子ども館事業（あそべえ・学童クラブ）に必要なスペースの確保
- (4)教育支援センター（大野田小学校地下に設置）移転の検討
- (5)桜野小学区の一部見直し

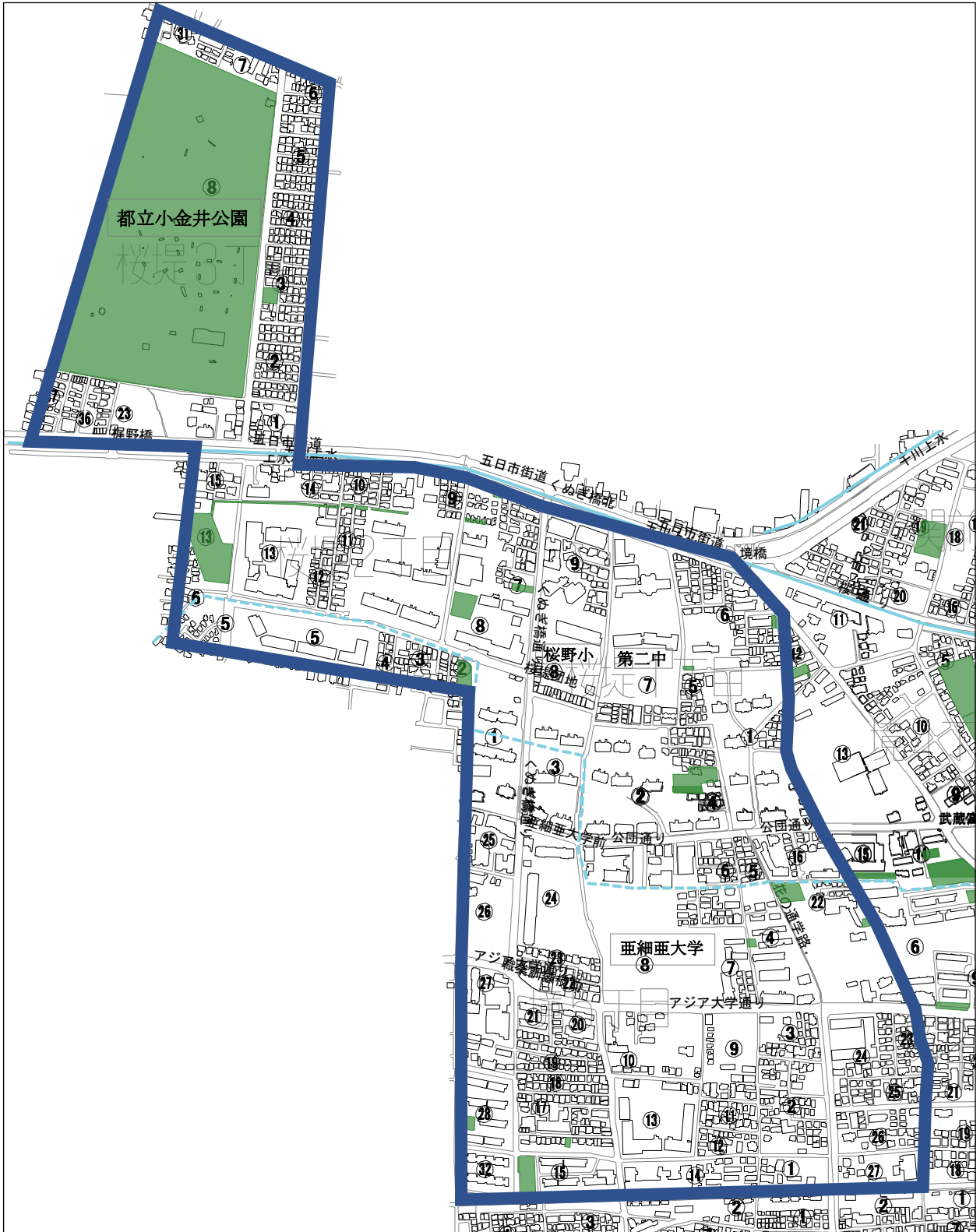
### 【参考1】武蔵野市立小学校の入学率

	H26	H27	H28	H29	H30
平均	87.6%	85.6%	87.3%	85.8%	85.7%
最大	94.0%	90.3%	94.9%	93.5%	93.3%
最小	79.3%	79.8%	77.9%	77.9%	77.0%

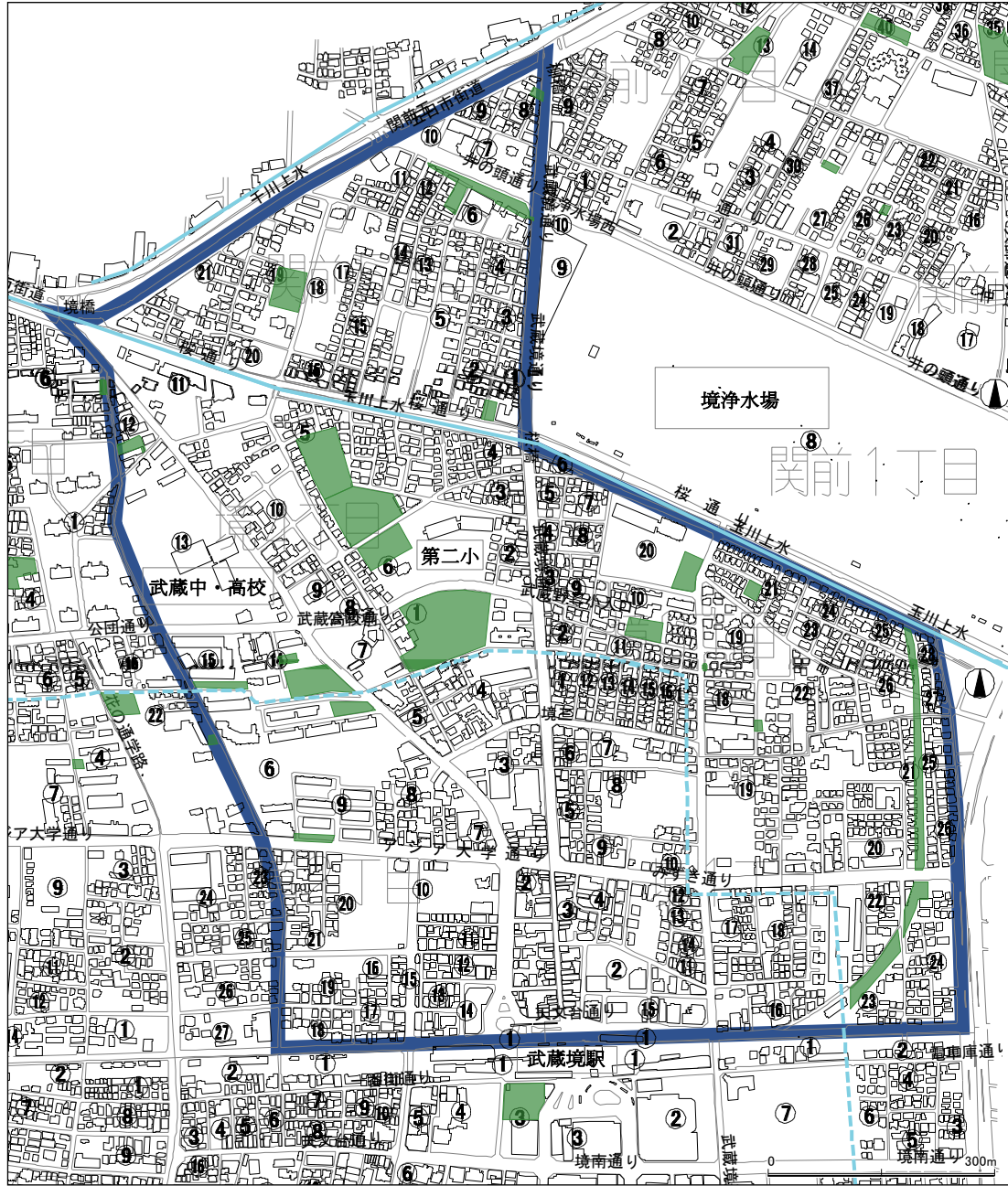
### 【参考2】武蔵野市立中学校の入学率

	H26	H27	H28	H29	H30
平均	58.2%	61.4%	60.2%	58.9%	55.4%
最大	68.1%	67.5%	65.2%	66.5%	66.2%
最小	49.2%	51.3%	53.1%	50.0%	46.4%

桜野小学校の学区について



## 第二小学校の学区について



## 桜野小学区・第二中学区に関する学区変更案

### 1 変更理由

桜野小学校は、平成 19 年頃から大規模集合住宅の建設などにより児童数が大幅に増加し、平成 19 年度に 420 人であった児童数が平成 30 年度には 924 人となっている。これまで北校舎・西校舎など増築校舎の建設や校舎内の改修、第 2 校庭の使用などさまざまな対策に取り組んできた。

しかしながら、今後の児童数推計において、桜野小学校の児童数は引き続き高い水準での推移が見込まれ、また、当該学区に大規模集合住宅の建設が計画※されている。

児童数の大幅な増加により、現状すでに校庭使用や運動会・学芸会などの学校運営にも影響が出ている。また、ジャンボリーなどの地域行事にも影響が及んでいる。

以上のことから、桜野小学校及び第二小学校の学区変更を行い、学校における適切な学習指導環境の確保を図る。合わせて、第二中学校及び第六中学校の学区変更も行う。

【参考】※『(仮称) 武蔵野市境二丁目計画』

- ・境 2 丁目 22 番内／地上 7 階 地下 1 階 / 高さ 23 メートル / 住戸数 130 戸
- ・平成 30 年 10 月から広告・販売開始予定 / 平成 32 (2020) 年度に竣工予定

### 2 学区変更案

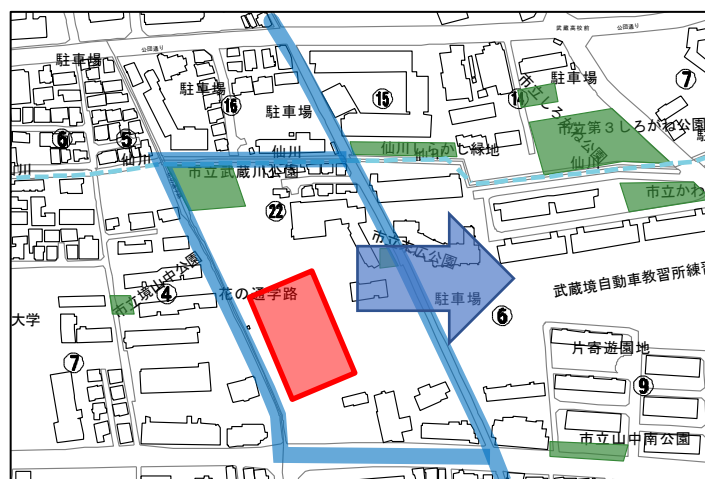
境 2 丁目 22 番を桜野小学区・第二中学区から第二小学区・第六中学区に変更する。  
平成 32 (2020) 年度の新入学者・転入学者から適用する。

広域図



変更学区域

拡大図



大規模集合住宅：境二丁目開発計画 建設予定地

### 3 境2丁目22番の居住者への経過措置

(1)学区変更前（平成31年度末）から桜野小学校・第二中学校に在籍している場合

学区変更後も卒業まで桜野小・第二中学校に通うことができることとする。

(2)学区変更前（平成30・31年度）に入学予定の場合

桜野小学校・第二中学校に入学した場合、卒業まで桜野小学校・第二中学校に通うことができることとする。

希望する場合は第二小学校・第六中学校に入学することもできることとする。

(3)学区変更後（平成32年度以降）に入学予定の場合

学区変更後に小学校に入学予定のお子様の兄姉が桜野小学校に通っている場合は、桜野小学校に入学できることとする。

学区変更後に中学校に入学予定のお子様の兄姉が第二中学校に通っている場合は、第二中学校に入学できることとする。

### 4 学区変更による児童数・学級数の増減

年度		H32 2020	H33 2021	H34 2022	H35 2023	H36 2024	H37 2025	H38 2026	H39 2027	H40 2028
桜野 小学校	学区変更後 児童数 (変更効果)	905 (-13)	898 (-15)	894 (-19)	849 (-23)	807 (-28)	796 (-31)	791 (-33)	772 (-34)	757 (-33)
	学区変更後 学級数 (変更効果)	27 (±0)	27 (±0)	26 (-1)	24 (-1)	23 (-1)	24 (-1)	24 (-1)	23 (-1)	23 (±0)
	使用可能 普通教室数	29 教室（現状）が使用可能								
第二 小学校	学区変更後 児童数 (変更効果)	394 (+13)	397 (+15)	413 (+19)	431 (+23)	447 (+28)	454 (+31)	469 (+33)	474 (+34)	465 (+33)
	学区変更後 学級数 (変更効果)	13 (+1)	13 (+1)	14 (+1)	14 (+1)	14 (±0)	15 (±0)	16 (+1)	16 (+1)	15 (+1)
	使用可能 普通教室数	14 教室（現状） + 2 教室（改修可能見込）が使用可能								

## 大野田小学区変更に関する主な意見と回答要旨

	意見	回答要旨
1	学区変更をするのではなく、校舎の増築で対応できないのか。	増築校舎は近隣の日照の関係から、高さは2階が限度とされています。さらに別棟を建てるとなると、校庭が狭まることとなります。また、学校敷地に隣接する近隣住民にも配慮し、理解をいただく必要があります。
2	体育館を建替えて、教室スペースを捻出できないか。	現在の体育館は、昭和45(1970)年度に建てられたものです。市の公共施設の更新時期の目安は築60年とされており、平成51(2039)年度となります。また、体育館の建替えにあたっては、避難所としての防災機能を付加するなど新たな機能も検討する必要があります。構想、方針決定、設計、建築と相当の年数を要します。
3	人口推計のとおり児童が増加しないのではないのか。	ご指摘のとおり人口推計は絶対的なものではなく、上振れ、下振れすることがあります。大野田小学校については、平成17年度の校舎建設時の想定以上に児童数が増加している状況です。現時点でできる限りの対応を行い、着実な備えをしたいと考えています。
4	地域と学校とのつながりについてどう考えているのか。	学校は地域の協力なくしては運営できないと考えています。その前提として、学校は子どもたちの学びの場であり、教育委員会としては、学区に住むすべての児童を受け入れることができる教室、現場の先生方が適切に指導できる環境を確保する責務があります。
5	在籍中の児童も転校することになるのか。	平成32(2020)年度の新入学者・転入学者から適用しますが、その時点で兄姉が在学中であれば、大野田小学校への入学を認めます。
6	当該エリアに住んでいれば、学区変更が適用される平成32(2020)年度の前に千川小学校に入学できるか。	当初想定していませんでしたが、希望される場合には、千川小学校への入学を認めます。
7	千川小学校は児童数が増えることになるが、受け入れ可能なのか。	千川小学校については、この学区変更により1学年10名程度の増加を見込んでいます。千川小学校は1学年50名前後で推移しており、学級増減のラインは1～2年生は70名(1学級35名単位)、3～6年生は80名(1学級40名単位)ですので、学級増になる可能性は低く、受け入れ可能と考えています。

## 今後の予定

- 8月23日 第2回審議会（最新の児童生徒数推計、桜野小学区に関する審議）
- 9月7日 教育委員会定例会（進捗について報告）
- 9月10日 市議会文教委員会（進捗について行政報告）
- 9月上旬～10月上旬 保護者・関係団体への周知説明
- 9月15日 市報・市ホームページに進捗及び説明会案内を掲載
- 9月22日 説明会
- 10月16日 第3回審議会（桜野小学区及びその他の学区に関する審議。答申決定）
- 11月7日 教育委員会定例会（答申を受けての方針決定）



桜野小学校・第二小学校地区の地域団体等

分野	団体名
青少年問題協議会 地区委員会	青少協桜野地区委員会（桜野小学区） 青少協第二地区委員会（第二小学区）
コミュニティ協議会 （コミュニティセンター）	西部コミュニティ協議会（境1～5丁目・桜堤1～3丁目） 桜堤コミュニティ協議会（桜堤1～3丁目）
地域福祉活動推進協議会 （地域社協、福祉の会）	桜野地域社協（桜堤全域、境5丁目） 境福祉の会（境1～4丁目）
自主防災組織 （避難所運営組織）	桜野地域防災ネットワーク（桜野小学区・第二中学区） 武蔵境自主防災会（第二小学区域・第六中学校区域）  ※災害時の避難所は目安として対象居住地域を定めているが、 実際の災害時にはどの避難所でも受け入れ可能。
高校・大学	都立武蔵高等学校（境4丁目） 亜細亜大学（境5丁目）
商店会	桜堤中央商栄会（桜堤1丁目） 武蔵境みずき通り商栄会（境1丁目） すきっぷ通り商店街（境2丁目） スイングロード商店会（境2丁目） 西原三栄会（境5丁目） 桜柳会（関前4～5丁目）
老人クラブ	さくら会（桜堤1～2丁目） 武蔵野市桜寿会（桜堤3丁目） さかい一寿会（境1丁目） 武蔵野福寿会（境2～5丁目） 和光会（境2～5丁目）

【参考】境地区の主な行事・イベント（カッコ内は主催者）

- 5月 武蔵境ピクニック（武蔵境ピクニック実行委員会）
- 7月 境こどもまつり（境こどもまつり実行委員会）
- 8月 さかい夜市（武蔵境活性化委員会）
- 10月 杵築大社例大祭（杵築大社）
- 11月 武蔵境パフォーマーズフェスティバル（武蔵境商店会連合会）
- 2月 武蔵境 JAZZ SESSION（武蔵境商店会連合会、武蔵野市観光機構）